

平成27年7月1日

関係中学校長 殿

岡山県立矢掛高等学校
校長 川上 公一

中高連携を目指した数学科授業の公開について（依頼）

盛夏の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本校では、平成27年7月29日に岡山県立矢掛高等学校オープンスクールを実施します。これにあわせまして、下記の通り数学科公開授業を実施しますのでご案内申し上げます。

記

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 日 程 | 平成27年7月29日(水) 10:45～11:30 |
| 2 | 会 場 | 岡山県立矢掛高等学校 第1学年教室 |
| 3 | 学 習 者 | オープンスクールに参加し数学科体験授業を選択した中学23年生 |
| 4 | 題 材 名 | 課題学習「17段の秘密」 |
| 5 | 授 業 者 | 校長 川上 公一 |
| 6 | 備 考 | 申込みの必要はありません。当日受付で名簿にご記入ください。
校舎新築工事のため駐車場を確保できません。矢掛駅前の「やかげ文化センター駐車場」をご利用ください。 |

※ 授業意図

平成20年の中央教育審議会答申で、学習指導要領改訂の基本的な考え方が示されるとともに、各教科等の改善の基本方針や主な改善事項が示されました。そこでは、算数・数学科の改善の基本的な方針として「課題を踏まえ、小・中・高等学校を通じて、発達の段階に応じ、算数的活動・数学的活動を一層充実させ、基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付け、数学的な思考力・表現力を育て、学ぶ意欲を高めるようにする」と示されています。その具体的な対応については以下のことを求めています。

- ① 知識・技能の確実な定着を図るために、内容の系統性を重視し、段階に応じたスパイラルによる教育課程を編成する。
- ② 論理的な思考や知的なコミュニケーションを図るために、思考力、判断力、表現力等の育成を重視し、言語活動を充実する。
- ③ 学んだことを活用したり、実感を伴って理解したりすることを重視し、学ぶ意欲を高めたり、学ぶことの意義や有用性を実感できるようにする。
- ④ 算数的活動・数学的活動を生かした指導を一層充実し、また、言語活動や体験活動を重視した指導が行われるようにする。